



きよはら

第131号

情報 きよはら



令和3年清原中学校区成人式（於 宇都宮東武ホテルグランデ）

主な内容

| | | | |
|--------------------------|-----|---------------------|-----|
| 清原工業団地総合管理協会との意見交換会… | 2 P | 一本棒による郷土手打ちそば5段位誕生… | 7 P |
| 特別委員会の主な活動経過報告…………… | 3 P | 今後の主なイベント等…………… | 8 P |
| 第38回清原地区文化祭・農業祭 …… | 6 P | 編集後記…………… | 8 P |
| フレンドシップ クリテリウムを道場宿緑地で開催… | 7 P | | |

清原工業団地総合管理協会との意見交換会

清原地域振興協議会（清振協）と清原工業団地総合管理協会（管理協会）との定例意見交換会を、11月1日（月）清原工業団地管理センター会議室で実施しました。冒頭、清振協、管理協会それぞれの令和3年度事業計画（地域まちづくり、地域社会の発展に寄与する事業、等）の説明を行った後、LRT（次世代型路面電車）の开通により、地域環境が大きく変貌する清原地区の新たなまちづくりについて、意見交換を行ないました。

相互交流について、従来からの地域各種イベントへの参加や清振協特別委員会活動に加えて、更なる交流促進に向けて、地域文化祭や地域並びに管理協会主催のスポーツ大会への参加等について検討することになりました。

又、工業団地エリア内の通勤、通学路の交通安全対策（街路樹支障箇所の伐採、防犯灯の増設や交通安全標識の整備）、主要道路の排水側溝の補修などの取り組み、特に、環境整備等の行政機関への要望について、地域、管理協会が一体となって対応する必要性について、協議するなど有意義な意見交換会となりました。



会議風景

特別委員会の主な活動経過報告

【L R T整備特別委員会】

L R Tの利用促進に向けて

L R T整備特別委員会 委員長 石川 裕夫

L R T整備特別委員会へのご協力ありがとうございます。

L R T車両の愛称が今年の4月に『ライトライン』に決定し、平出トランジットセンターに搬入され実車確認会も開催され順調に推進されていりましたが、現状のコロナ渦で敷設工事の日程に遅れが発生しております。又、工事するにあたり、通行禁止道路や右に左に走行区分が変化するなど、大変ご迷惑をおかけしております。

委員会としても、L R T開業を見据えた、地域内交通網の整備の為、空白地域への路線バス新設の要望、路線バス未解消地区の地域内交通運行の要望の検討も実施しております。

沿線住民の皆様には清原のL R Tが愛され、少しでも多くご利用していただく為に、アンケート調査を11月に実施・回収し、1月に結果のまとめを予定しております。

結果をもって、市と調整し各停留所のクオリティを上げられるように頑張っております。

清原地区の皆様におかれましては、アンケートへのご記入ありがとうございました。



L R T車両



7月2日 車両見学会

【公共交通特別委員会】

地域内公共交通のさらなる利便性の向上に向けて

公共交通特別委員会 委員長 島田 悦男

本委員会では、今年度「地域内交通未整備地区の整備」及び「地域内交通総合運行体制」の検討を課題としてまいりました。

まず未整備地区における整備につきましては、ゆいの杜地区ではアンケートを実施しL R T開通後のバス路線等の再編成計画の全容がわかった段階で、改めて対応を進めるとの回答を得ました。今後、L R T停留所との連結や未整備地区への拡大等を現行の地域内交通運営協議会との連携を図りながら検討してまいります。

次に総合運行体制につきましては、宇都宮市交通政策課よりL R T導入後の公共交通の再編について(市東部バス路線の見直し等について)説明を受けましたが、さらに市の説明を受けながら、清原地域全住民がより利用しやすい再編成案を検討し、市へ要望・提言していきたいと思っております。

【環境保全特別委員会】

次世代につなぐ住み良く気持ちの良い清原地区

環境保全特別委員会 委員長 島田 邦夫

環境保全特別委員会では、コロナ禍の中ではありますが、コロナ対策を十分に取りながら「不法投棄撤去作業及びパトロール」を北部と南部の2回に分けて行いました。第1回目の北部は10月14日、第2回目の南部は11月4日にそれぞれ行いました。自治会長様や清原住民の皆様のご協力により、不法投棄物を回収することができました。今後も住みよく気持ちの良い清原地区のため、常日頃のパトロールと撤去作業を継続したいと思います。

また、12月15日には「清原中学校地域未来会議」へ参加をさせていただきました。中学生との交流は新たな環境保全の取り組みであり、今後の中学生の環境活動へのきっかけづくりとなれば幸いです。

なお環境に対する意識醸成の為の、「環境施設研修会」「環境保全活動講演会」「もったいないフェアへの参加」などはすべて中止といたしました。中止は残念でしたが、来年はさらに内容を充実させて開催できればと考えております。

これからも清原地区の皆さまのご理解ご協力をお願いいたします。



不法投棄監視パトロール



清原中学校地域未来会議

【地域産業特別委員会】

L R T 開通後を見据えた清原地区の新たな地域資源づくり

地域産業特別委員会 委員長 井上 治

地域産業特別委員会では、清原地区の農産物を活用し、新たな地域振興策の推進に取り組んでおります。

7月28日の第1回委員会では、事業計画についてイメージを共有するとともに、具体的な取組として、地域農産物の地産地消の拡大を目指した加工品の開発や通信販売、観光PR資料の作成について研究することを決定いたしました。

10月8日の第2回委員会では、加工品としてオリジナリティが強調でき、地区内の飲食店などともコラボできる可能性があるものは何かを検討しました。

11月9日には、県の6次産業化アドバイザーを講師に迎え、地区内の生産者も交えての勉強会を開催し、清原地区で生産される多品種の野菜や果物を活かしたストーリー性のある商品とは何か、消費者のニーズにマッチした商品とは何かを考えました。

【安全・安心なまちづくり特別委員会】

ワークショップから見た安全安心なまちづくり

安全・安心なまちづくり特別委員会 委員長 阿久津容子

清原地区は、安全安心に係わるさまざまな団体が活動しており、その団体の一つひとつが熱心に活動している地域です。その団体のトップが委員となっている安全・安心なまちづくり特別委員会で、今後どのような活動ができるかを検討しようと、ワークショップを開催しました。

内容としては、「現在の活動状況」と「今後の問題点」を、「防犯・防災」「福祉」「交通」の3グループに分かれ、話し合いました。普段はなかなか一同に集まることのない団体同士ですが、このときとばかりに意見が飛び交い、制限時間オーバーにストップがかかるほどでした。

この結果を受け、ワークショップで出された問題点についてどう対処していったらよいかを次の委員会で一つひとつ話し合いました。その結果、皆さんの納得のいく解決法が出されたことで、ワークショップを開催した意味があったと思います。今後、各団体がさらなる活躍をされることを願います。



各分野における課題等についてのワークショップ風景

【観光振興特別委員会】

L R T 開通後を見据えた観光資源の掘り起こし

観光振興特別委員会 委員長 岡本 典幸

観光振興特別委員会は、①地区内の有形無形の歴史文化資源や自然環境等の活用による観光資源の構築の調査・研究、②L R T 開業後の集客増を睨んだ観光スポット資源の再構築の調査・検討の2つの課題のもと、14名でこれまで現地調査を含め4回の会議を開催して、飛山城跡等の歴史文化資源や桜並木等の自然環境など、地域内の観光資源になり得ると思われる資源の掘り起こしを行うとともに、誘客のための方策を検討してまいりました。

今後、3月までに平成14年作成の清原地区文化財マップに掲載されている30資源の現存確認調査をするとともに、文化財以外の資源を網羅した「観光資源Mapの作成」と「地域でできる誘客に向けた方策の提案」そして「市や県などの協力を得て取り組む誘客の提案」をまとめ、報告することといたしました。

第38回清原地区文化祭・農業祭

第38回清原地区文化祭・農業祭は、コロナ禍における新しい生活様式を取り入れながらの開催となりました。

文化祭は、11月1日（月）～12月10日（金）の期間において、参加希望6グループによる「ロビー作品展」として、1グループ5日間ずつ日頃の作品の成果を発表しました。

また、音楽やダンスなどのステージ発表についても、新たに「動画発表会」として事前に録画した動画を清原地区市民センターのロビーで放映したほか、YouTubeでも公開しています。

農業祭は、JAうつのみや青壮年部清原支部、プチマルシェきよはらの協力のもと、初のドライブスルー方式により農産物の販売を実施し、地区内外からのお客様で賑わい、新鮮な野菜や果物の詰め合わせなど420セットが午前中で完売しました。



11月1日(月)～11月5日(金) 創作粘土人形クラブ



11月8日(月)～11月12日(金) きよはら染色会



11月15日(月)～11月19日(金) 清彩会



11月22日(月)～11月26日(金) ブルースター押し花



11月29日(月)～12月3日(金) 絵画クラブ



12月6日(月)～12月10日(金) 清原水墨画クラブ



農業祭 ドライブスルーによる農産物販売

フレンドシップ クリテリウムを道場宿緑地で開催

宇都宮ブリッツェン運営会社による自転車レースイベントが11月23日（火）行われました。1.1kmのコースを周回する8種目のレースに、小学生から大人が参加し、プロの選手による集団走行の指導を受けました。2回目となる今回のイベントは、砂川メモリアルカップとして行われ、大勢の参加者で盛り上がりました。



砂川メモリアルカップ レース風景

一本棒による郷土手打ちそば5段位誕生

清原手打ちそばの会

11月28日（日）NPO法人そばネットジャパン主催による「そばづくりリスト技能検定」に、清原手打ちそばの会（会長 鈴田孝行）より2名が参加し、一本棒丸延しによる郷土そば打ち（一本棒により直径1メートルに延した蕎麦生地を折りたたみ所定の麺の長さに切る）の技量が求められる5段位の認定を受けました。中でも、清原手打ちそばの会の古山アヤ子さん（上籠谷町）は、日頃の練習の成果を発揮され、見事にトップの成績で段位を修得されました。清原手打ちそばの会では、今後ともいろいろなそば粉を仲間と楽しみながら、手打ちそばの魅力を皆様にお伝えしていきたいと考えております。

また、全麺協主催による仙台市で行われた四段位に三浦テルミさん（下岡本町）と小野松雅典さん（横山）、日光市での三段位に小林 利幸さん（清原台4丁目）と戸祭久美子さん（優賞賞を受賞 氷室町）、初段位に田嶋 良國さん（栄町）の方々が見事に段位を修得されました。



一本棒による郷土手打ちそば

清原地区の今後の主な行事

詳細については、都度の回覧等で確認してください。

| 日時 | 行事 | 場所 |
|--------------|---------------|------------------|
| 令和4年1月9日(日) | 令和4年清原中学校区成人式 | 宇都宮東武ホテルグランデ |
| 令和4年1月15日(土) | どんど焼き | 清原地域内 |
| 令和4年1月18日(火) | 清原地区新春賀詞交歓会 | 清原工業団地管理センター大会議室 |
| 令和4年3月12日(土) | きよはら飛山まつり | 飛山城史跡公園 |

令和3年宇都宮市成人式が開催されました (表紙の写真の解説)

令和3年宇都宮市成人式は、新型コロナウイルスの影響で延期となっておりましたが、感染防止対策を徹底しながら11月14日(日)に開催となりました。

清原中学校区会場は、136人の新成人の参加があり、色鮮やかな振袖やシックなスーツを身にまとった新成人が、級友や恩師との再会を楽しむとともに、成人としての自覚を持って落ち着いた雰囲気です式に参列していました。

新成人代表として「誓いの言葉」を述べた二人からは、これまで見守り育ててくれた学校や地域の皆様への感謝とともに、自身が夢に向かって努力している様子が語られました。

新成人の皆様には、日本の未来を担う人材として、ますます大きく逞しく羽ばたいて欲しいと願って折ります。

清原地域振興協議会ホームページリニューアルオープン

清振協のホームページが新しくなりました！ぜひ、ご覧ください。

※リニューアル公開から日が浅いため、検索に時間がかかります。

下記のアドレスを直接入力してごらんください。

ホームページアドレス



また、LINEなどでこちらのQRコードを読み取っていただくと、簡単に開けます。

編集後記

今回は清原地域振興協議会における「特別委員会の活動状況」について掲載しました。

地域活動として、どのような課題について協議しているかご理解いただければ幸いです。

また、新たな生活様式に慣れてきていますが、新型コロナウイルス感染防止のため、マスクの着用・手洗い・3密回避など継続しましょう。

清原地区の人口

【令和3年12月現在の人口】

| | |
|------|---------------------|
| 総世帯数 | 13,747世帯 |
| 総人口 | 30,813人 |
| | (男16,302人 女14,511人) |

※この情報誌はすべて音声訳されております。(清原アクセス)

※本紙及びまちづくりについてのご意見等を下記あてにお寄せください。

清原地域振興協議会

(事務局：清原地区市民センター内 TEL667-5696)

(E-mail：tp_kytik@sea.ucatv.ne.jp)

発行責任者 直井 重信

編集 情報きよはら編集委員会

印刷 株式会社 松井ピ・テ・オ・印刷